

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		児童デイサービス クレセント		公表日		令和7年 3月 31日	
		チェック項目		はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
		環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。		○	
2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。		○		シフト作成時にチェック表と照らし合わせながら職員の配置をしている。	複数での担当制を構築し、状況に応じて臨機応変に対応して参ります。	
3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。		○		日々、職員同士でこども達に分かりやすく提示するために、環境整備を行っている。	環境整備はもちろん、引き続きお子様にもわかりやすいよう掲示や装飾などにも注力してまいります。	
4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。		○		毎日の清掃を行っているため、また、使用していないおもちゃを片付けて怪我の無いようにしている。	おもちゃの消毒・換気等、感染症対策に今後も力を入れてまいります。	
5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。		○		勉強するスペースやパニックになってしまった時に落ち着ける場所を確保するようにしている。	支援スペースと勉強スペースを視覚的に分けるなど引き続き必要に応じてお子様が過ごしやすい環境へと検討してまいります。	
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。		○		施設目標だけでなく、支援目標などそれぞれ意見を出し合いながら向き合うことができています。	今後も月1回の社内会議、月例会議、毎日の朝礼ミーティング等で PDCA サイクルを共有してまいります。
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。		○		保護者様からの意見を取り入れ改善している。	今後も継続してまいります。
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。		○		毎日の朝礼で職員同士の意見を出し合うことができています。	今後も継続してまいります。
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。			○	今後、要望の声が多ければ検討して参ります。	現在は保護者様と事業所内での評価を実施しておりますが、今後ご要望の声が多い場合は職員で検討してまいります。
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。		○		必要に応じてその都度研修を行いスキルアップを図ることが出来ている。	定期的に社内、社外の研修を行っております。今後も職員のスキルアップを目指して参ります。
適切な支援の提	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。		○		ホームページにアップしている。	今後も適切なプログラムの作成、公表を継続して参ります。
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。		○		児発管によるアセスメントや日々の保護者様とのコミュニケーションから支援計画を作成することができている。	今以上に保護者様との情報共有を目指して参ります。
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。		○		全職員で個別支援会議に参加し、その子に合った支援を考えている。	引き続き保護者様とお子様の意見を尊重しよりよい支援計画を作成して参ります。
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。		○		共有された個別支援計画を基に支援をできるように日々心掛けることができています。	引き続き、職員間での共有を行い、計画に沿った支援ができるよう共通認識を行って参ります。
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。		○		保護者様から都度情報をいただいたり、事業所内の記録もデータに残すことで両方のアセスメントを使用できている。	引き続き、アセスメントなどを用いてお子様の状況に応じた支援を行って参ります。
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。		○		定期的に家族の困りごとを確認し、全職員で情報を共有して支援内容を設定している。	今後も定期的にご家族の要望などをお聞きし、全職員で情報を共有して参ります。
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。		○		毎月、月例会議でグループミーティングを行い職員が意見を出しながら月単位で毎日の活動を作成している。	引き続きお子様に楽しんでいただける活動プログラムにできるよう努めてまいります。
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。		○		月単位で作成しているため、基本活動のプログラミング、ダンス、こどもイベント会議を柱に前月と同じ内容にならないように工夫している。	引き続きお子様に楽しんでいただける活動プログラムにできるよう努めてまいります。

供	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	○		個別活動のチャレンジ学習や集団活動のダンスなど様々な組み合わせで支援しています。	引き続き継続して取り組んで参ります。
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	○		毎朝、前日の振り返りも含めてその日の活動内容、送迎確認などを行っているます。	引き続き朝礼での1日の流れや、支援内容、目標設定を全職員へ共有し連携をはかってまいります。
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	○		終了後に各職員が管理者に伝え、翌朝のミーティングの際に改善策も含めて共有するようにしています。	終礼後共有ノートに記載するなどして共有漏れがないよう行っております。
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	○		日々の日報を作成し職員で共有することで検証、改善に努めています。	今後も継続して日報の作成を行い、全職員で共有してまいります。
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	○		最低6ヶ月以内で個別支援計画書の見直しの際に行っているが、必要性を判断した場合には、その都度、行っています。	今後も6ヶ月に一回、保護者様とモニタリングを行い、個別支援計画書の見直しを行って参ります。
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ支援を行っているか。		○	地域交流の機会の提供が不十分であると考えています。	今後、ご要望が多い場合は地域連携の場を構築していけるよう職員間で検討して参ります。
	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	○		遊びを選択する支援等を行って自己決定の力を育てています。	今後も継続して参ります。
関係機関や保護者との連携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	○		相談員と連携を取りながら行っています。	今後も継続して参ります。
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	○		相談員を含め、障害福祉、保育とも連携して支援する体制は整っています。	今後も継続して参ります。
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	○		変更等があった際は迅速に対応することを心掛け、学校との連携もできています。	今後も継続して参ります。
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	○		相談員からの情報の元、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有を行っています。	相互理解を深めていけるよう努めて参ります。
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。		○	障害福祉サービス事業所等へ移行する児童がまだいないためできていないが、積極的に情報提供を行っていききたいと思います。	定期的な情報共有の場を設けていけるよう職員で検討して参ります。
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。		○	連携を図る為、今後助言や研修を受ける機会を設けていけるよう努めて参ります。	交流の場を設け、連携体制を構築していけるよう職員で検討して参ります。
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。		○	現在は出来ていないが、交流の場を設ける努力をしています。	今後、ご要望のお声を多くいただきましたら、交流の場を設けられるよう職員で検討して参ります。
	33	(自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか。		○	現在は出来ていないが、今後積極的な参加を検討して参ります。	今後、ご要望のお声を多くいただきましたら、参加できるよう職員で検討して参ります。
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	○		日頃から共通理解を深めていけるよう、情報共有を行っています。	連絡帳や送迎時などで共有させていただき、支援に繋げています。
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	○		必要に応じて家族支援を行っております。	今後、ご要望のお声を多くいただきましたら、ご家族参加型の研修等が設けられるよう職員で検討して参ります。
	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	○		見学、契約の際に丁寧に分かりやすく伝えるように努めてます。	今後も丁寧な説明を行って参ります。
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	○		作成前にヒアリングを行いこどもや保護者の意思の尊重、優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けています。	今後も継続して参ります。
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	○		作成後に署名をもらう際に同意を得てから署名を頂いています。	支援内容の丁寧な説明を、継続して参ります。
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	○		定期的に個別に家族支援を実施しております。	引き続き、家族支援はもちろん何かありましたらいつでもご質問、お声がけいただけましたらと思います。

保護者への説明等	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機械を設ける等の支援をしているか。	○		今後、要望の声が多ければ検討して参ります。	今後、ご要望のお声を多くいただきましたら、家族交流の場が設けられるよう職員で検討して参ります。
	41	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	○		保護者様からの苦情や申し入れがあった場合には、迅速に対応できるように尽力いたしております。	今後も継続して適切に対応いたします。
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	○		継続して社内共有させていただき、不備の無いように努めて参ります。	SNS等を活用し、定期的に情報や支援内容を発信しております。
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	○		マニュアルに基づき個人情報の取扱いに十分留意している。	今後も継続して参ります。
	44	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	○		送迎時の申し送りや家族支援を通し、情報伝達に十分配慮しております。	今後も継続して参ります。
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	○		今後も安全に遊んでいただけるよう配慮し、職員の目が全体に届くよう配置してまいります。	今後、ご要望のお声を多くいただきましたら、地域連携が取れるよう職員で検討して参ります。
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	○		各マニュアルを策定し、周知・掲示しています。	定期的な訓練を継続して参ります。
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	○		定期的に地震や火事等をテーマにした防災訓練を実施しています。	お子様を交えた訓練も積極的に行って参ります。
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	○		契約時にアセスメントシート、フェイスシート、救急医療情報シートなどで確認させていただいています。	今後も継続して参ります。
	49	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	○		契約時に確認を行っています。	医師の指示書がある場合は、基づいて対応いたします。
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	○		マニュアルに基づき安全計画を作成し安全に十分留意している。	今後も継続して安全管理を行って参ります。
	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	○		マニュアルに基づき安全計画を作成し安全に十分留意している。	今後も継続して参ります。
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	○		マニュアルに基づきヒヤリハットを作成、共有し再発防止を随時検討しています。	今後も継続して参ります。
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	○		研修等を含め虐待防止に関する知識を高め適切な対応を行っています。	今後も継続して職員のスキルアップを図って参ります。
54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	○		マニュアルに基づき、契約時の保護者様に説明と了承をいただいています。	今後も継続して参ります。	